

第134回「村長とのふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1-1】幼稚園の安全管理について

園の公式アプリで配信された「警察を名乗る人物が園に現れた」との不審者情報が、同日中に説明も無く削除されてしまった。心配になり、園に経過を尋ねたが、詳しい説明を得られなかった。問題がなかったから削除したとのことだが、どうして問題がなかったのか（言えない部分もあるかもしれないが）もう少し詳しい説明が欲しいし、聞かれなければ説明してくれないことに不安がある。

また、園の出入口の安全管理に不安がある。出入り口につけられているチェーンは、子どもでも簡単に開けられるものであるし、チェーン自体が簡単に外れてしまうので、（外れてしまうと）保護者が子どもと出入りする際に、子どもと繋いでいた手をはなさない（両手を使わない）とチェーンがかけられず、その間に子どもが外に出てしまう。園では口頭で園児に指導してくれているようだが、幼稚園児には伝えるだけでは充分ではないと思う。

また園の塀には見通しをよくする為にあるのか穴が空いているが、小さな子どもは通れてしまい、外に出ることができてしまう。

安全対策があいまいになっていると感じる。

⇒【村長コメント】

不審者情報へ対応の件は、警察とのやりとりについては公表できない部分もあると思うが、「大丈夫でした」だけではない説明をして保護者を安心させる対応をしてほしいと思う。

設備の部分は園や担当課でも対応について調整中なのだと思う。経緯を含めて確認し、対応する。

⇒【子育て支援課コメント】

不審者への対応につきましては、今回の事案を踏まえ、保護者の皆様への情報発信のあり方を含めて不審者対応に係るマニュアルを見直し、改めて職員間で共有してまいります。

出入口の施錠方法につきましては、園児の飛び出し防止や保護者の皆様の出入りの利便性などを踏まえながら現在の運用を行っているところであり、現時点において見直す予定はございません。

塀の穴につきましては、通り抜けを防ぐための対策を講じてまいります。

【1-2】小中学校と同様の情報共有方法について

村内で不審者情報を得た際、小中学校にはアプリやメールで情報が配信される一方で、幼稚園には同様の情報共有が行われていないことを知りました。

幼稚園児は危険を判断したり、避けたりする力がまだ十分ではなく、登降園時や園外活動時には特に注意が必要です。

そのため幼稚園や保護者にも速やかに不審者情報が届く体制を整えて頂けると安心です。

⇒【村長コメント】

福祉部と教育委員会でまだまだ連携を取れていない部分もあると思う。あらためて情報共有をして対応するよう伝える。

⇒【子育て支援課コメント】

不審者情報につきましては、幼稚園を利用する保護者の皆様にもどのように情報共有ができるかを教育委員会と連携しながら、検討してまいります。

【1－3】保育士の人員増について

先生方も懸命に対応されているとは思いますが、特別な配慮や支援が必要なお子さんがいる場合など、園としての人員配置や支援体制に無理が生じているように見えることがあり、安全面で不安を感じています。クラス全体の安全が確保されるよう、人員配置や支援方法の検討をお願いしたい。

⇒【村長コメント】

保育士の人員体制については会計年度任用職員を雇用し対策をしているところであるが、保育士の数がまだまだ足りていないところもある。引き続き対策していく。ご意見として伺う。